

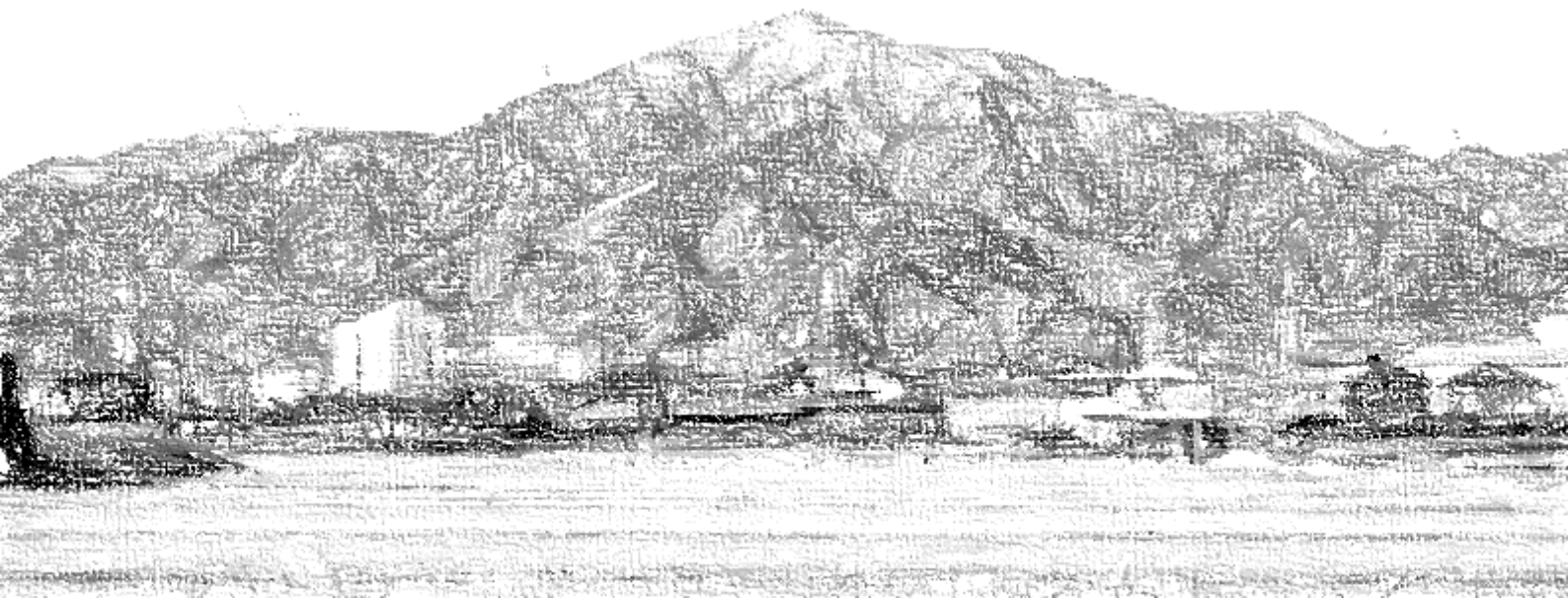
みどり通信

第55号
2026年5月1日

2026

5

令和8 阜



街中の

散歩道

さつき晴れ

ツツジの花々

藤の花



「我が家の庭」

あきのふみこ

相模原の小さな庭、金柑の木がある。

柚子も種を埋めておいたら、芽が出て今は、かなり大きくなっている。

ミニトマトを数年前に苗を買い育ててみた。

ちゃんと赤いミニトマトができた！

土を触り、花だけでなく、茄子や胡瓜も育ててみたかった。



「新緑の季節」

秋野文子

全ての色の中で緑が一番、好き。

若葉、柿の若葉、蛇苺、鳥のエンドウなどの
草々 の芽だしは命を感じる。

ホームでの日々の暮らしを考えてみた。

私は朝6時前にフロアーの席に着く。

皆さんに認知してもらうのに1年、かかった
と思う。

フロアーのカーテンが開き、熱い緑茶をマグ
カップ一杯いただく。

至福の時。一日の始まりだ。

朝食は8時。

白米、パンが交互で、おかずはシンプル。

だし巻き玉子、大豆の五目煮、切り干し大根、
味噌汁。

パン食には野菜スープ(具たくさん)、ヤクルト。

持ち込みの挽き割り納豆。

私は完食する。

ゆっくり、よく噛んで食べる。

終わりに、ティーバッグを再度、使い緑茶を飲む。

昼食や夕食にはイタリアン、中華が出る。

マヨネーズやケチャップは苦手で、かけない。

何しろ、自分で買い物はしない、作らない訳だから贅沢は言えない。

栄養士さんや調理師さんが懸命に予算内で作ってくれている。

有り難い限りだ。

木々の緑は、私を素直にしてくれる。

「死んだらどうなるのだろう」 3

ふぁ爺

それで、私の意識はどこにあるのだろうか？

400年ほど前には、脳の中のどこかにあるのだろうと考えた人もいた。日本では腹にあるという人もいる。

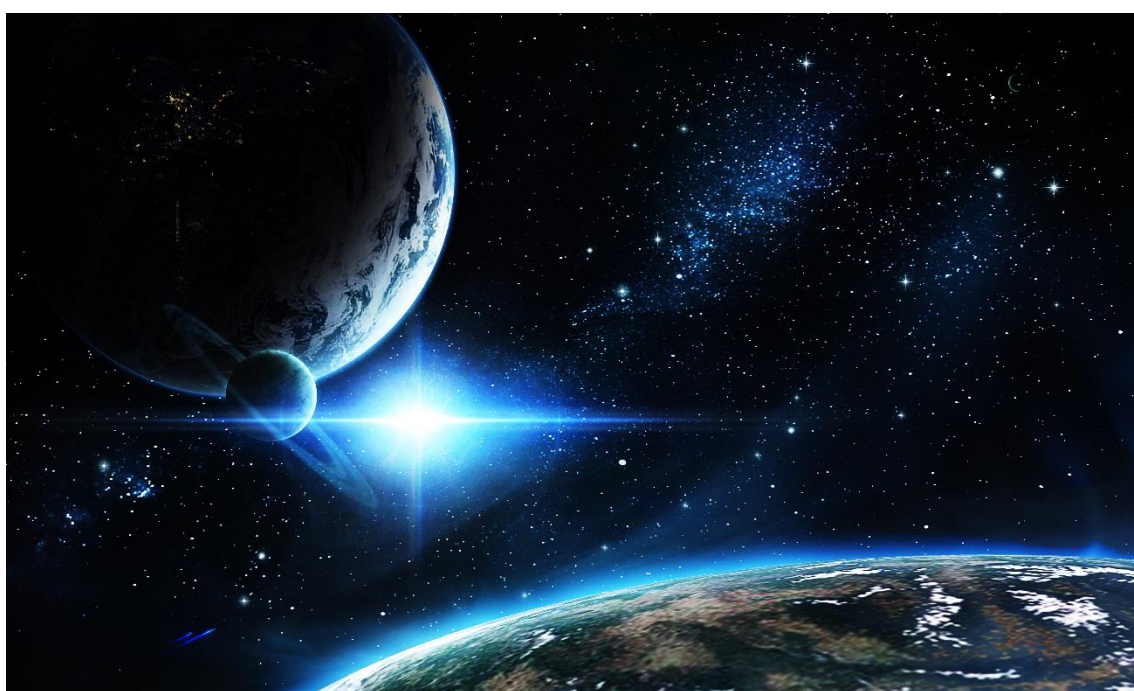
しかし、実際には、どこにあるかわからない。この宇宙の中にあると言え、間違っていないようにも思われるけれど。

それでも最近では、サイバー空間とかメタヴァースに居を構えているという人もいる。

意識は、あちこちふらふらさまよい歩いているのかもしれない。

それでも私の意識は確実に存在するし、やはりどこにあるのかわからないあなたの意識にも、アドレスさえ知っていれば会えるのだから、別にどこにあらうと構いはしない。

そもそも、意識とはモノではないのだから、物理空間に存在するのではないのかも知れない。





アマゴコロ

編集後記

毎年、浜松大空襲のあった6月近くになると不安になる。

何故か山頭火を見たくなる。

山頭火は私たちの生まれる少し前の人だ。

秋野

midori2shin@gmail.com

